

北杜市大泉町西井出字井富 6946-3、-8、6946-6、-7,6946-9、-10,6946-11、-12
の太陽光発電設備の概要ご説明と議事録資料その3

住民説明会（3）

会場：大泉総合会館（北杜市大泉町谷戸 3025）

日時：令和2年6月27日（土）13時00分～16時00分

説明者：福島勇、山田智之、中村驥（株式会社エヌエスイー）

発電事業者：株式会社エンタメ・バンク、株式会社エヌエスイー

新型コロナの影響で緊急事態宣言が発令されたため、宣言解除後の6月に実施されました。

同地点の住民説明会は三回目となりましたが、ご出席者の皆様からは今回も準備不足や資料不備を多くご指摘戴きました。

特記事項：三回目の時点では構造計算書も地質調査も実施されておらず、実施時期についてご質問がありました。

構造計算書はメーカーに依頼すること、地質調査についてはなるべく早期に実施すること、引抜試験は施工時に実施することを山田より回答いたしました。

設備のスクリー杭について、長さについてのご質問がありました。

一般的なスクリー杭は全長2m程度であることをご説明した。

構造計算には標高1300mに近い地点の積雪や風速を反映するのかのご質問を戴く。山田よりメーカー依頼時に考慮すると回答をしました。

防除計画について、2回目の説明会で戴いた調整池の設置は設置面積が足りないため、実施は難しいことをお伝えした。

エヌエスイーからは洋芝の吹付を提案したが、国立公園が近く種が飛んでしまうことと、洋芝程度では水害防止にはならないとご指摘があった。

残り4ヶ所の工事の順番について、ご質問があり中村より配布資料の図面に記載してある①②⑤④の順序を予定していると回答をした。

災害保険で賄えない分をエヌエスイーが保証するとの資料が郵送されているが、保険適用外の保障を本当にエヌエスイーが出来るのかとご指摘がありました。

本件については説明会では未回答となっております。

2回目の説明会でご指摘のあった、工事車両の通行速度は20km/h以下

にすべしとのことで資料に記載したが、今回の説明会で実際には10km/h以下とのご指摘があり、再度10km/h以下で工事車両が通過することをお約束した。

設備設置予定地では複数回の伐採が実施されているが、出席者はこれ以上木を切らないで欲しいと思っているが、それでも事業計画を遂行するのかとご質問があった。

特定区域ではないので、ご説明をしてご理解を得たいと思っています。最近では設置予定場所の北側にある山梨県有保安林で、台風で林がめちゃくちゃになっていますが、過去の災害情報も調べていないようなのに設備は本当に安全ですかとご指摘がありました。

冬場に凍結した地面にスクリー杭を打つと、春先にゆるむことがあるとご指摘を戴きました。

これについては工事業者が判断をしているが、凍結して杭が入らない時期には工事の実施を見合わせるなど検討します。

前回の説明会で通行の邪魔にならない場所へ車両を止めると約束したにもかかわらず、現場を見に来た社員が通行の邪魔になる場所へ車両を止めていた。

厳重に注意をしてほしい。

また工事車両が通ったことで道がへこんでしまった。

水たまりが出来て大変通りにくく不便をしているとのご指摘がありました。